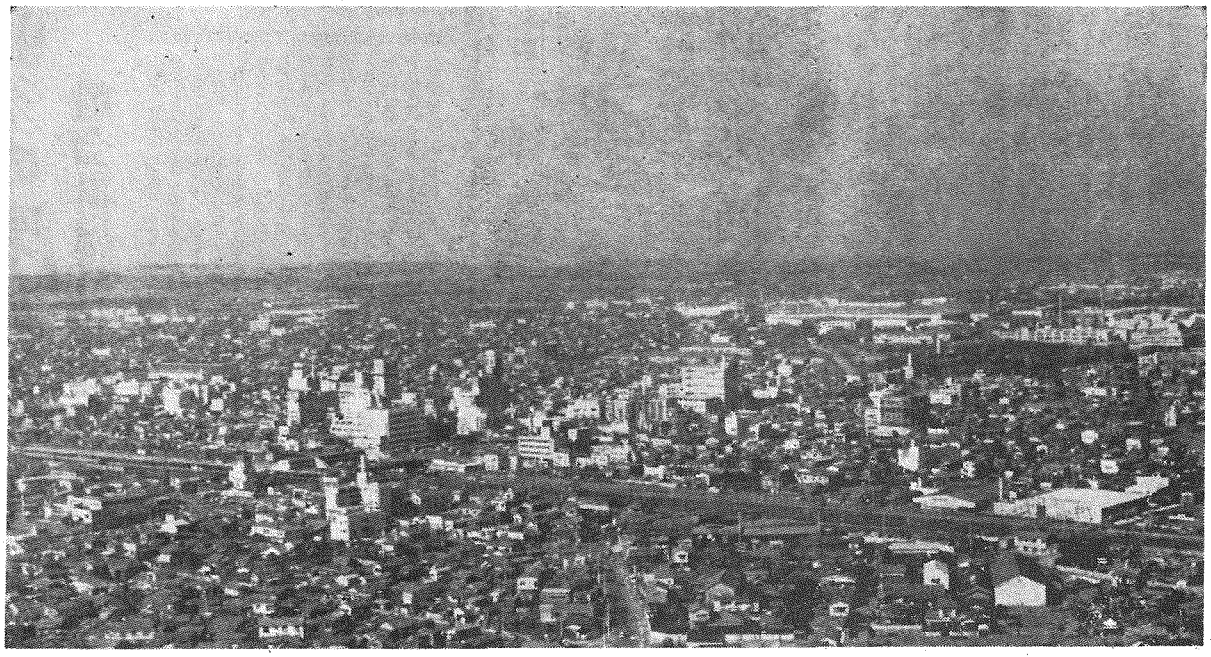
広報ひらつか

NO.207（1月号）

昭和44年1月15日／神奈川県平塚市役所発行／編集・企画部広報課／浅間町9番1号 電話（22）1700—代表

毎月15日／53,700部／全世帯配布（1部5円）／昭和31年10月3日　第3種郵便物認可



人口十五万、本格的な過密時代を迎えようとする平塚市は、ことし新しい総合開発計画を策定する。昭和五十年代に人口は三十万人に達すると推定され、より長期、より広域な視野にたって、現在基本構想を追及している。

昭和50年への道

年内に新総合開発計画

ビジョン、審議会を設けて追求

茶の間の話題（26）

新年あけましておめでとう。昭和四十四年、ことしは、平塚市政が、ひとつの大きな転機を迎える年となりそうである。

結局は、我が国人口の六〇％が集まるだろうといわれる東海道メガロポリスの形成や、巨大都市東京の影響が強く表面に出てくるのである。

新長期計画の樹立が必要であり、すでに、平塚市総合開発計画という新しい名称のもとで準備がすすめている。新長期計画の初年度は昭和四十五年、成案はとし中に得なければならない。流動する内外の情勢と、そのなかで決めていく新しい計画。きわめてむずかしい作業だが、今こそ、平塚にとって、新しい次元にたったビジョンが必要であり、そこに構想される市政が、十五万市民の将来に少からぬ影響を与えるのである。今月は、新長期計画の樹立についてふれ、新春の課題としたい。

新しい総合開発計画の編成を担当する石川企画部長は、膨大な人口集中を続ける東海道メガロポリスや、マンモス都市東京の影響を巨大な都市エネルギー、流動する大きな波、回避できない時流と受け取り、その波のなかの市政としっていまこそ、徹底したビジョン追及のうえにたった指標が必要だとみる。そして、人口問題ひとつについても「十年後の昭和五十五年には、二十六万人と近い試算もなされている。すでに、人口抑制は困難であり、おさえるより、むしろ過度的な膨張を防ぎ、計画的な定着をはかる時点にある。十年、二十年先きをつねをみとおし、ふくれあがる人口を まちづくりとうまくすりつけていくか、積極的に考えていくときだ」とのべる。その発言の背後には、時流にどうしても先きを取り一歩先へだた人口住宅政策をとるべきだとする姿勢がある。消極策によって時期を失うより計画的な人口受け入れ策を通じて、平塚の土地にしっかり根をおろし、憂着をもって住んでいってくれる市民層の獲得をはかるこのことを得策だ、というのである。

専門家の起用が始められている。

すでに、この紙上で中間報告を行なったように、昭和四十一年からは三カ月間に二百五十万円の経費で、地方東海大学に、平塚の地下水調査を委託してきている。続いて昨年十月、茂浦工業大学の石黒吉郎助教授に、平塚縁総合開発計画の基本構想を調査費百万円で委託した。石黒氏は都市計画の専門家で、いままでに千葉県、松戸市（人口二万人）や栃木県の総合開発計画を手がけ、現在、神奈川県の委託を受けて、厚木インターチェンジの影響を受ける各市町村の将来構想を研究している。この石黒氏と協力して経済関係では農林省農業総合研究所並木正吉氏、人口問題では日本総合計画センターの片桐達夫氏ら専参加、いま平塚の将来構想の追及が行なわれている。

「石黒助教授による基本構想ができるのは、ことし三月、企画部で名高速道路の五月全線開通、厚木小田原バイパスの三月開通、国鉄線増計画、相模鉄道の平塚乗り入れ、相模川防波堤、西湘バイパス、八幡通線の整備など、好転する材料が目じろおしに並んでいる。絶対値が不足する地下水対策は、放っておけば工業生産の命取りとなる問題だし、市民の日常生活にも影響を及ぼしてくる。

加藤市長のスローガンである「明るく住みよい豊かな まち」の建設をめざすには、住宅・公共下水道・公害防止・病院の整備、ごみとし尿の処理などいわゆる生活環境の整備をはじめ、不幸な市民をなくしていく福祉行政の充実とか文教政策の充実なども大きなウエイトをしめていくことになろう。

とにかく、昭和五十年代に、平塚の人口は、どう少く見積っても三十万人を こえる。広域行政はすでにぬきがたい必要条件であり、近隣町村との合併なども行なわれていけば、人口数や政策の範囲はさらに膨張したものとなろう。四十四年度という年は、総合開発計画の策定を中心に平塚市の総力を積する。したがって、まだ、計画の具体的な内容にふれる時点ではないが、次のいくつかの問題は、新しい開発計画のなかで、少くとも、解決策や方向をきめていかなければならないだろう。

その第一は、今後の土地利用計画である。六月に効力を発する新都市計画法によって、市街化区域と市街化を抑制していく区域とにわけ、市街化区域のなかで、商業・工業・住居地域などを設定していくわけだが、このなかではスプロール現象と よばれる盛度的な人口の膨張を防ぐ問題や、流入する新しい市民層を計画的に定着させる問題など、むずかしい課題が多い。この計画ひとつによって、商業や工業・農業の生産活動にも深刻な影響が出ようし、公害とか、市民の生活環境にも切実を及ぼすことになろう。

市街地に集中する交通過密への対策とともに、商店街の再開発や、都市改造をすすめることも重要だし、十年後に三百六十万所得を目ざさねば食っていけないといわれる農業への対策も深刻な課題であろう。

近代都市の基礎をたとえるために、道路・鉄道・水資源問題も大きい。道路・鉄道関係では、東海道新幹線、東名高速道路の五月全線開通、厚木小田原バイパスの三月開通、国鉄線増計画、相模鉄道の平塚乗り入れ、相模川防波堤、西湘バイパス、八幡通線の整備など、好転する材料が目じろおしに並んでいる。絶対値が不足する地下水対策は、放っておけば工業生産の命取りとなる問題だし、市民の日常生活にも影響を及ぼしてくる。

加藤市長のスローガンである「明るく住みよい豊かな まち」の建設をめざすには、住宅・公共下水道・公害防止・病院の整備、ごみとし尿の処理などいわゆる生活環境の整備をはじめ、不幸な市民をなくしていく福祉行政の充実とか文教政策の充実なども大きなウエイトをしめていくことになろう。

とにかく、昭和五十年代に、平塚の人口は、どう少く見積っても三十万人を こえる。広域行政はすでにぬきがたい必要条件であり、近隣町村との合併なども行なわれていけば、人口数や政策の範囲はさらに膨張したものとなろう。四十四年度という年は、総合開発計画の策定を中心に平塚市の総力を積する。したがって、まだ、計画の具体的な内容にふれる時点ではある

予算規模は97億円

第41回 平塚市財政状況

99%の完全執行

一般会計は40億の大台のせ

42年度の全期決算

総務部財政課は、昭和四十三年度上半期の予算のうごきと、四十二年度決算を内容とする第四十一回目の市財政状況を公表した。今期財政状況では、①市の予算規模は昨年九月末で、全会計予算九十七億六千七百万円となった。②予算上一般会計の自主財源は八三・三%、雑設費は四四・三%でいぜん高率を示している。③九月末までの上半期の総体収支は収入率五二・一%と半数をこえ、支出は四三・八%で、収支九億三千三百万円の収入増となっている。④一般会計の収入率は五〇%、支出率は三六・一%であり、前年同期にくらべ収入で一・八%増、支出四・二%減となった。これは、市税・諸収入等が順調な収入となってきたため、また支出で四・二%下回っているのは、今期に執行率を意味する。⑤四十二年度決算、全会計予算とも百パーセントをこえる収入実績を挙げ、二億二千四百万円の黒字を出した。⑥四十二年度一般会計は最終予算四十一億三千八百万円に達し、これに対する支出四十億四千二百万円で高い執行率を記録した。⑦四十三年九月末の市財政は、六十五億七千六百万円で、負債総額は十億四千九百万円となった。

単年度黒字は一・二億

決算の結果　昭和44年度全期の厳密な決算は、総予算額百二十二億五千万円で、これに対する収支の執行状況は、歳入では百一十三億五千七百万円の収入、予算に対し一〇〇・九%である。

一方歳出では、百一十一億四千三百万円の支出となったので、予算に対して九九・一%の執行である。

四十二年度の決算額を総出のうえで会計別にみると、①**競輪事業会計**が四十億六千万円（全体の三九・二%）、②次は一般会計の四十億四千万円（三三・三%）、③**競馬特別会計**一五億六千万円（一二・一%）、その他八会計合算で七億七千百万円（六・四%）などの順である。

これら決算の内容を会計別にみると次のとおりである。

■**一般会計**・42年度の基本方針である『きめの細い行政を行なう明るい、豊かな、住みよい都市づくり』を積極的に推進するとともに、単に収支の均衡論のみ終始することなく、従来からの懸案施策を強力に推進することに努力してきた。すなわち、新市建設後期計画第二年次事業を積極的として、計画進行上、緊要なものの新規についてはもとより、継続事業の繰越についても、鋭意これを解決するとともに、市民の要望の強い事業を重点的に取り上げ

運営に市民各層の意見

病院運営審議会設置条例を可決

市議会12月定例会

市議会十二月定例会は、昨年十二月九日から二十五日まで議事を開会、四十二年度決算の審査をはじめ、平塚市病院運営審議会条例の新設案、十二月補正予算案など十八議案を審議、決算を除く他の議案を原案どおり可決した。決算の認定は議会でなお目時を要するとして継続審査となった。また、追加議案で、わが国の医学の進歩向上につくされた本市出身の故比企能達氏に名誉市民の称号を追贈することを可決した。

補正は六億五千万円

市議会十二月定例会で決まったおもな内容は次のとおり。

十二月補正は、一般会計二億七百八十万円、特別会計六会計三億六千五百万円、病院事業会計八千四百万円を合算して六億三千七百万円となり、本年度の予算規模は百四億二千四百万円となった。

■一般会計補正予算の内容

はじめに歳入面では、競輪事業収入から八千二百万円、府県税収入から八千二百万円、国庫支出金三千九百万円、国庫支出金二千四百万円、県支出金二千四百万円、機関金二千万円などである。

歳出面では…

【福祉事務所関係】▽横内保育園建設費補助金六百九十万円（鉄筋二階建員百二十人）、ついずみ保育園建設補助金三百六十万円（鉄筋一階建定員六十人）

【民生部関係】▽下水道事業特別会計への繰出金なら五百四十万円

【経済部関係】▽県費補助小規模工地改良事業補助金二千三百五十万円

【建設部関係】▽道路新設改良事業三百九十万円（幹道17号線改修工事費、神田53号線用地買収費）

▽都市改造事業特別会計への繰出金三百六十万円

【教育委員会関係】▽金旭中学校仮校舎新築工事費と同校舎新築等基本設計、地質力検査委託料など四百五十万円、▽神田小学校校舎・運動場新築事業に伴う設計委託四百二十万円、▽ひばり幼稚園舎新築設計委託四十万円など

■特別委員会で継続審査

【決算審査】今議会に対して加藤市長は、四十二年度一般会計と特別会計の決算を、監査委員の意見をつけて上程、次のとおり説明した。『四十二年度は、市長第二期目の第一年度の市政運営にあたり、限られた行政財政のもとにあって、効率的に運用することによって、調和のとれた健康な近代都市の建設を目指して、逐次これが基盤の造成、事業の進化をはかり、つねに前向きの姿勢で、財政の許す範囲内において、最大の努力をはらった。当初要望された案件が、経済の回復基調の背景下にあって、比較的財源の確保に余裕が出てきたことなどの理由で、補正を行なって、広範な市民の要望にこたえた。増収した分を合算して、予算の目的を達成して所期の成果を挙げ得たものと信じる』と認定を求めた。

これに対して議会は、金子正義議長を委員長とする十三人からなる決算特別委員会を設置、審査を付託した。決算特別委は、『慎重な検討を要し、会期中に審査を終了できないとして、議会閉会中も継続審査を要すると報告、議会もこれを認めた。決算認定は定例会閉会後も、継続審査に付される。

決算案は一般会計で歳入四十一億三千万円、歳出四十億四千万円、特別会計の合算では、歳入百一億三千万円、歳出は百二十一億四千万円となっている。

■病院事業の円滑な運営

【平塚市病院運営審議会条例】

今期定例会で「児童手当制度の確立に関する意見書」が本市の議会運営委員会（委員長市川清一議）から提出され、議決のうえ、関係行政庁に要望を行なうことになったものである。この決議は、総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣、自治大臣あて送付された。

×

わが国の児童福祉は児童憲章の理念にのっとり児童福祉法、その他により運用、実施されている。しかしながら、次の時代をになう児童を健全に育成し、その福祉を保障するために必要な児童手当制度は諸外国においてすでに社会保障の一環として実施されているにもかかわらず、福祉国家をめざすわが国において いまだ実施されていないことは誠に遺憾である。

よって政府におかれては、将来のわが国の繁栄の基盤を確立するため、児童手当の制度を設けられ、もって、福祉国家の建設に万全を期するよう強く要望する。

平塚市議会

児童手当制度の確立を

市議会で意見書を提出

■鉄道運賃、船舶運賃も適用

【平塚市交通災害共済条例の一部改正】

昨年五月発足した平塚市交通災害共済は、昨年十月末に現在、すでに市民の三三%が加入、従来の給付対象に、新たに鉄道車両（汽車、気動車、モノレール、ケーブルカー）、船舶、航空機などによる事故についても適用できるよう範囲を拡大した。また、葬祭保護費額・生徒についての積金を本市が負担することにした。

■損害の賠償

【市用自動車による故意に伴の損害賠償も可決した。

▽賠償の金額・十六万二千円

■花水台周辺なと八路線

【市道路線の認定】⑨大野一九九号線（八幡宮粕壁通り十六㍍）、⑩大野二〇〇号線（真土地内六百八十四㍍）、⑪大野二〇一号線（中原下宿字根下百一十八㍍）、④～⑥花水台二、三、三、四号線（三百八十四㍍）、⑦～⑧夕陽ヶ丘四二、四三号線（百四十七㍍）

■名誉市民の称号追贈

今議会最終日の十二月二十五日追加議案で、わが国の医学の進歩向上につくされた本市出身の故比企能達氏に名誉市民の称号を追贈することを可決した。（関連記事は四面参照）

園児募集

四月入園児は四六〇人

新設2か所で13保育園に

市福祉事務所で、ことし四月に市立保育所、私立保育園へ入所を希望する幼児四百五十九人を募集する。

ことし四月に保育所から小学校へ入学する子は、市内十一所の保育所で合計二百七十九人。これに四月一日開園する私立の横内保育園、いずみ保育園（仮称）の入園児百八十人をあわせ、ことで四百五十九人を募集するもの。市立保育所の入所手続きは、一月二十日から三十一日まで受け付ける。

保育所にはいれるのは、①母親が働いている家庭の子、②母親が病気で家庭でみることができない家庭の子、③母親が出産の時、十分な保育ができない家庭の子、④家庭に病人があったりして、保護に欠ける子などである。

これに該当するお子さんがある家庭で入所（園）を希望する家庭では、福祉事務所保護課へ次の書類を提出する。

【提出書類】昭和四十三年度市民税証明書・固定資産税課税証明書・源泉徴収票・税務署に提出した確定申告書の写し・病気の場合は医者の診断書・母親の就労証明書など。くわしくは福祉事務所保護課に相談を（電話三局一七〇〇内線一四四）。

こんにちは市民のみなさん

市長・加藤一太郎（45回）

躍動する芽立ち

＜はたちの春＞をたたえる

ゆきわたらぬ人権尊重

十二月十日は、世界人権宣言の記念日である。この宣言は千九百四十八年十二月十日、国連の第三回総会で採択されたものであるから、ことしでちょうど二十年になる。個人でいえば成人の日を迎えた年だ。そのため『記念切手』まで発売されたが特「十二月」杯「人権月間」と定められた。

▲人権▼とは何だろうか。わかっているようでなかなかわかっていない。わたくしたちが、幸福な生活を営むのに必要な、人間としての権利である。日本国憲法には国民が人間として生きていくために必要な権利、つまり人権についてくわしく規定している。

国民は誰でも人権を持っていること、人として尊重されること、法律上など平等に扱われ、男女の別や貧富や身分の上下や家柄などによって差別されないこと、強制・干渉・妨害を受けないで自由に働くこと、言うこと、住むこと、学問研究することができる。

ところが現実には、人権尊重の考え方が国民に、十分のきわたっていないようみがある。長い間つちかわれた封建的な慣習・習慣・気風が残っていて、人権が無視されているなどの尊さが無視されているなどの尊重されていないなどめて、民主的な社会が形成されるものと信じている。

本市には十人の人権擁護委員が任命されており、毎月第一土曜日の午後、市庁舎内の市民相談室で人権擁護法律相談を開設している。

「ピアノの音で子供が勉強に込んでこまる」「隣りの二階からうるさの座敷が丸見えだ」この人権擁護委員をめぐる生活妨害の訴えを はじめとして、借地借家関係、相続関係、交通事故関係や、家庭内の紛争などが相談の対象となっている。少し気を配れば解決しうるに思える相談関係の問題にしても、中へ入ってみると意外に根が深い場合が多い。委員の方々が、人権を守るために市民の目にふれることなしに、献身的な努力を続けておられることに対して、わたくしは深く感謝するものである。

×

成人を迎える青年男女に、ことしも市長メッセージをおくることにした。恐らく、月十五日の「成人の日」には、四千四百三人の若人に贈送されて、成人となった喜びを味わい、自覚を高める一助となることを、わたくしは期待している。

「はたちの春」をたたえる

——成人式にせよ——

君が「はたち」になった日の感慨

君が「はたち」になった日の喜び

その若さに

その情熱に

そのたくましさに

わたくしは心からなる祝福を贈り

わたくしは無限の期待を君にかける

春まだ浅い一月の立春

松の緑ひとり濃くして

木々ことごとく静まりかえり

自然の冬は

れいるうの大空に響をみせるのみ

その静寂の空間の中

成人式にせよ——

君が「はたち」になった日の感慨

君が「はたち」になった日の喜び

その若さに

その情熱に

そのたくましさに

わたくしは心からなる祝福を贈り

わたくしは無限の期待を君にかける

春まだ浅い一月の立春

松の緑ひとり濃くして

木々ことごとく静まりかえり

自然の冬は

れいるうの大空に響をみせるのみ

その静寂の空間の中

悠久の富士

いくらしたなる山なみ

明日を待つ草と木と

君は今日はたちの春を迎えた

限りなきのぞみを君に託す

今年も各公民館単位に成人式が行なわれる。わたくしはいくつかの地区から頼まれて、色紙に「君が行く道は果てしなく遠くけわしい」の言葉を筆で書いた。その数は数百枚に達した。多忙な合間をぬってこれだけの労作は、かなりの重労働であるはずなのに、少しも苦にも思わず肩の張らなかったのは、愉しかったせいであろう。

（昭和四三・一二・二八）

打ちあげられた一個の球

静寂を破る若人の歓声

この声に四万の山はよみがえり

球が春をよぶ日

それが君の成人の日のこなたなのだ

君はことし「はたち」

君は今日をさかいにして

新しい社会人として歩むする

躍動する芽立ち！

君自身の身のこなし

ことのはすべてに

社会人としての責任と義務を

負わされ

世の人はいっぱしの社会人として

君に接する

Peace

200,000,000 円

この数字は平塚市のたばこ消費税額です

たばこは市内……

市内で　たばこは内市で　たばこは市内で

下請受注あっせん会を開催

社団法人神奈川県診断工場協会と平塚、藤沢、茅ヶ崎の三市と中郡共催による第五回下請受注あっせん会は、一月二十日（水）午後一時から県平塚合同庁舎五階大会議室で開催される。

この取り引きのあっせん会は、今回は、県下全域を対象としたもので、本市で開催されるのは、初めてのことである。

参加を希望する企業、仕事を出したい企業は気軽にお出かけを。取り扱い事項は、機械金属工業を対象とした下請企業の紹介とあっせん、発注企業の紹介とあっせんを行なう。

立派な女性をつくる

ガールスカウト団員募集

ガールスカウトの目的は、楽しみながら国際教育、社会教育を身につけ、りっぱな人になるよう少女を育成することです。

世界共通の「おきて」と「やくそく」を守れる少女ならだれでも入団できます。

■入団申込・1月末日までに市役所内青少年課へ

■入団資格・10歳～15歳

20歳

あなたは、有権者…登録を

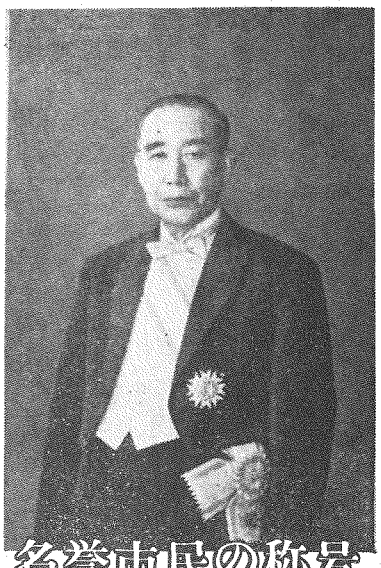
選挙法の改正によって満20才になった人は自分で、選挙人名簿への登録をしていただくことになっています。この名簿にのっていないと選挙の時、投票できません。印鑑をもって下記のところへ…

選挙管理委員会

名誉市民の称号

故比企能達氏に追贈

功績と栄誉をたたえる



十二月市議会定例会最終日の二十五日、故狩野一郎氏ほか本市二人目の名誉市民の誕生を、国立がんセンター総長、日本大学学長、日本学術会議会員などわが国の医学の研究と学生の教育に一生を捧げられた故比企能達氏に対して、その功績と栄誉をたたえるために追贈することを決めた。

名誉市民条例は『産業・経済・文化など地方治の振興に顕著な貢献をし、広く市民の敬仰の的となった人に対して、その功績と栄誉をたたえ、市民の敬意の情をあらわす』ことを目的としたもので、称号を贈るもの。

加藤市長は、去る十月十七日、心筋こうそくのため市民感情のうちに逝去した故三宅熙一等、故比企能達氏に、平塚市名誉市民の称号を贈るとして、市議会の議決を求めた折り、次のようにのべた。

『氏は、四十有余年にわたって、わが国の医学の進歩向上と厚生政策を世界的レベルに躍進せしめるなど、医学教育と研究向上につくされた功績は、著しいものがある。

昭和三十八年から、医療審議会会長として、がん、心臓疾患などの病床確保、へき地医療関係の整備など、公的医療機関の適正化をはかる等、医療制度の改善に大きな功績をあげられた。

昭和三十九年、国立がんセンター総長に就任され、がん診療の向上、研究の推進をはかり、当面の急務であるがん専門医師、医療技術者の養成に力をそそがれ、国内地方がんセンターなどに残念なことである。その功績と栄誉をもってふさわしい世の敬仰の的であった故比企能達氏に対して名誉市民の称号を贈りたい』

【故比企能達氏略歴】

大正10年東京帝国大学医学部医学専門卒業、昭和5年から三年間同大学講師、昭和10年5月から20年9月まで、日本大学専門部医学科教授、昭和20年10月から昭37年9月まで、日本大学医学部教授、同付属病院長、同医学部長、日本大学学長となる。さらに昭和5年から35年まで、日本学術会議会員、同31年には日本医学会副会長、33年に日本アレルギー学会会長、翌34年文化勲章受賞者選考委員、昭和37年11月日本大学名誉教授、同39年4月1級授とる。

昭和38年10月から翌39年2月まで医療審議会会長、さらに41年には、日本内科学会名誉会員、第九回国際がん学会副会長、日本オーレルギー学会名誉会員となる。

一昨年文化の日には、勲一等瑞宝章を受賞、昨年10月17日に従三位を賜わった。市内山下出身、住所はない氏を失ったことは、国家的損失であり、本市にとっても、まこと惜しい。

保留地の譲受人を公募

高浜台など六か所一千三百平方メートル

市都市計画部計画課は、平塚都市計画事業復興土地区画整理事業区域内の保留地の譲受人を公募する。

譲渡する保留地は二筆計雑捕付近の見付町二百十二平方メ、辺運輸付近の代官町百三十平方メ、夕陽ヶ丘公園付近の六十九平方メ、鳥海新聞店付近の幸町二ヶ所（三百九十、六平方メ）、百八十五平方メ）、菊井自動車学校付近の高浜台四百十四平方メ）の計六ヶ所で、受付後書類を審査し、適格者と認めた申し込み人に譲渡することになる。

申し込みのできる人は、譲渡代金の支払い資力を認められる人で、昭和44年1月1日現在で、平塚都市計画事業復興土地区画整理事業区域内の土地の所有者または借地権者であり、権利者がすでに死亡の場合は、その相続者となっている。

譲渡人の決定は、指名を受けた申し込み人による競争入札によって決めるもの。

【申し込み用紙の交付】・昭和44年1月1日（火）から同二十八日（火）まで午前八時半～午後五時まで、市役所四階計画課庶務係で。

【申し込み方法】・交付を受けた申し込み用紙に必要事項を記入し個人の場合は住民票抄本を、法人は資格証明書をそえて申し込む。

【申し込み期間・場所】・昭和44年1月二十七日（月）から四十四年一月二十一日（土）午前八時半～午後五時まで市役所四階計画課庶務係で。

【申し込めない人】・①他人名義や同一の保留地への二重申し込み②土地のあっせんや投資を目的としての申し込み③郵送による申し込みは受け付けない。

暖かい寄金がぞくぞく

昨年十二月いっぱい、年の瀬のせまれない人たちに暖かい手を、各地で繰広げたすばらしい運動が展開されたが、市福祉事務所にもたくさんの善意が寄せられた。

この暖かい行為・寄金を市民のみなさんに報告すると…

▼その一・平塚市米穀小売商連合会（会長白井太吉氏ほか六十三人）は、「どなたでも役立ての方へ」を合言葉に、十二月分の経費六十万円を、十二月分日市役所を訪れて市長に寄付した。これは、身体障害者のための慰の募金箱建設資金として善意銀行に寄付したもの。この慰の募金箱のデザインは、湯沢町在住の視覚社会福祉顧問氏に依頼した。

▼その二・市内花水台定日の丸商店街（会長白井太吉氏）は、十二月二十七日、市長室を訪問、市内十七か所の福祉施設に、施設の希望する品物（一万円程度）を贈った。

寄贈主の川村氏（右から2人目）を囲んで盲人用の杖を手に喜ぶ人たち

▼その三・さる十月実施した福祉展で、一日福祉事務所長も参加した平塚ロータリークラブは、十二月二十日市役所を訪問、市内十七か所の福祉施設に、施設の希望する品物（一万円程度）を贈った。

43年分所得税の申告説明会

平塚税務署は、43年分所得税確定、個人事業税、市県民税の申告についての共同説明会を開催するなお、当日は個人事業税、市県民税の申告についても説明するので個人事業税、市県民税のみの申告が必要なかたも出席してほしい。

日程と会場は次のとおり…

【申告書の説明会】

二月十九日（水）十三時半から十六時まで・市役所三階会議室事業所得・配当所得・不動産所得給与所得などの所得があって申告を必要とするかたは、税務署、市役所に申告用紙が備え付けてあるので、申し出てほしい。

申告と納税は、二月十六日から三月十五日までで、税務署、市役所で受け付けする。』

第二種住宅三戸分を公募

建設部建築課では、市営岡崎団地の第二種住宅の第二次入居者を募集している。今回の公募戸数は、第二種住宅三戸分であり、あき家入居者優先者三戸人も募集している。これは次の、あき家になり次第、順次入居することになる。また、第二種住宅の入居人数は、二万円から二万四千円に引き下げられた。

■第二種住宅三戸分…簡易耐火構造二階建て、居室（四畳、板の間付き）浴室、台所兼食事室、定家賃四千七百円。

【公募日程】・▽申し込み用紙交付・二月十六日市役所▽申し込み受付・市民相談室、▽申し込み受付・二月十七日、十二月二十六日市役所市民相談室、▽公開抽せん・二月中旬。

▽入居予定・三月下旬

【入居資格】・▽四十三年一月一日以前から市内に居住（住民登録）▽市税の滞納がなく住宅に困っているなど夫婦、親子を主体とした家族、▽収入基準は二万四千円以下の人。

【申し込みに必要な書類】▽入居申込書、給与所得者は源泉徴収票または勤め先の証明書を添付のこと。給与所得以外者でない人は、前年の県・市民税証明書・住民票・婚約中の人は、媒酌人と双方の親が認める婚約証明書を添えること。

真田君（富士見小一年）が県優秀

国連作文は谷口さん（春日野中三年）入選

真田正弘君

谷口恵美子さん

第八回国際連合週間を記念するための全国中学生作文コンテスト・43年度国連ポスターコンクールは、県・国連協会県本部、同平塚支部主催、県、市教育委員会・神奈川新聞社の後援で開催され、本市から作文の部で春日野中三年谷口恵美子さんが入選、またポスターコンクールは、文部省審査を通った二十二点のうち、県本部審査で、金賞・県優秀・銅賞に第1見小一年真田正弘君が決まった。

以下入賞者はかぎのとおり。

■金賞中学生作文コンクールの部

▽県金賞・谷口恵美子さん（春日野中三年）、▽県優秀・鈴木尚美さん（同松三年）▽市金賞・蛭川房江（同松三年）

【日本ユネスコ協会連盟金賞】・▽春日野中学校・▽春日野中三年、谷口恵美子さん（世界と平和を）

■昭和四十三年度国連ポスターコンクール・（出品作品、窓に見小百六十四点、崇善小六十九点、金目小十八点、吉沢小十八点、花水小四十五点、高浜台七点、一般一点の計百二十四点）

【審査見小学校】

▽県優秀・金賞・真田正弘君（一年）▽県優秀・金賞・清水節子さん（四年）▽金賞・八重樫敏子さん（一年）二宮公子さん（三年）武井敏一君（四年）▽銀賞・安福京子さん（一年）百瀬ひとみさん（一年）三木有子さん（三年）▽銅賞・下条節子さん（一年）ほか三十人。

【花水小学校】

▽金賞・もりはじめ君（一年）おかもとなおき君（一年）▽銀賞・にしむらつくみさん（一年）▽銅賞・さかもとかずえさん（一年）ほか五人。

【吉沢小学校】

▽金賞・加藤正君（三年）石田勝男君（五年）久永幸男君（六年）▽銀賞・山田信君（四年）▽銅賞・二宮京史君（四年）ほか四人。

【金目小学校】・▽銀賞・鳥羽義穂さん（四年）

【豊郷小学校】

▽銀賞・はやぶさひろ君（一年）宮崎カヨさん（三年）杉山安治君（五年）▽銅賞・あいいとしえさん（一年）ほか七人。

【高浜台等学校】

▽金賞・長谷川房江さん（二年）▽銀賞・鈴木公江さん（二年）▽銅賞・福田光江さん（二年）

【吉沢小学校】

▽金賞・加藤正君（三年）石田勝男君（五年）久永幸男君（六年）▽銀賞・山田信君（四年）▽銅賞・二宮京史君（四年）ほか四人。

【金目小学校】・▽銀賞・鳥羽義穂さん（四年）

【豊郷小学校】

▽銀賞・はやぶさひろ君（一年）宮崎カヨさん（三年）杉山安治君（五年）▽銅賞・あいいとしえさん（一年）ほか七人。

【高浜台等学校】

▽金賞・長谷川房江さん（二年）▽銀賞・鈴木公江さん（二年）▽銅賞・福田光江さん（二年）

測量立ち入りのお知らせ

市都市計画部計画課は、道路改良計画とともなう測量調査のため次の土地の立ち入りをする。

現場は、大野小学校ほか国道二二号線沿いの四ノ宮字新田四三〇番地から四村字北野五七〇番地まで。期間は、一月六日から三月三十一日まで。

調査もれ事業所は連絡を

市経済部商工課と平塚商工会議所では、商工名鑑作成のため市内の各事業を対象に、調査を行なったが調査もれになっている事業所は、今月いっぱいまに連絡してほしいと呼びかけている。

【連絡先】・▽市経済部商工課（役所町九番一号TEL二二・二七〇〇）か、平塚商工会議所（平塚新宿五三〇番地TEL三二・二五一〇）へ。

第四、第十一分団に新鋭車配置

消防本部は、消防自動車の老朽の激しかった、清四分団（新宿）と第十一分団（四ノ宮）に、二台の新鋭消防自動車を、さる十一月二十二日、十二月二十五日の両日それぞれ配置した。新消防車は、ニッサンFR40型43年式で、フロントガラス上部に、大型赤色回転灯を取りつけ、街頭地に適した加納式給水ポンプ、赤ペン消防ホースを積載した中型消防車である。放水能力も毎分二千八百リットルの活躍が期待される。

青少年に有害な

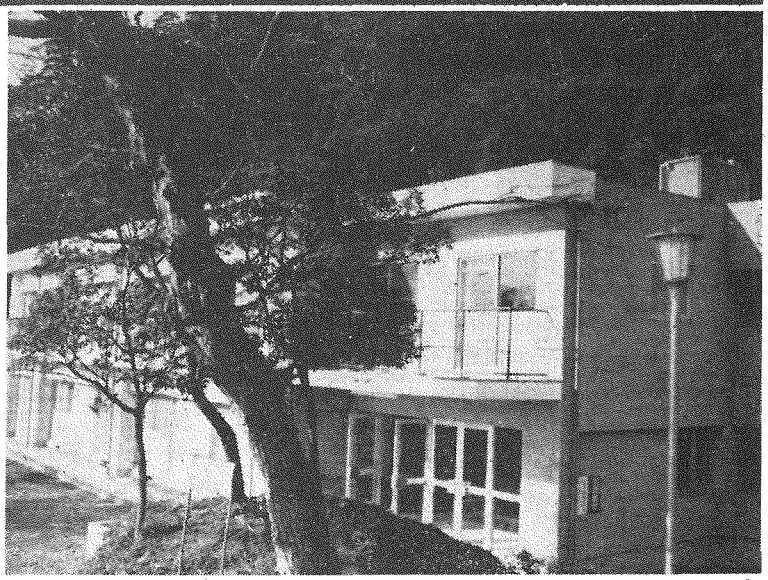
ポスター、広告物追放へ

わが子たちのために市内によい環境を確保しよう

関係団体の代表78名が集まって《社会環境の浄化を促進する会》が発足し、地域ぜんぶの人の参加を得て活動を展開している、あなたの積極的な支援も…。

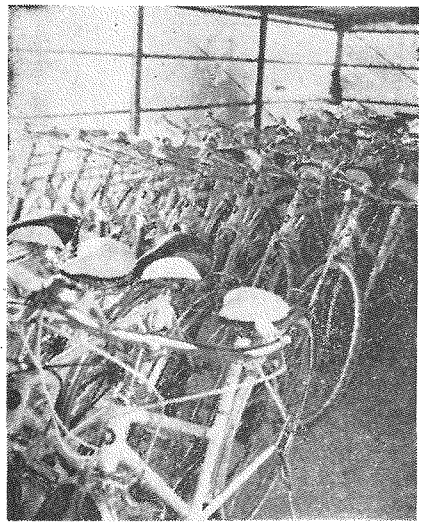
平塚市社会環境の浄化を促進する会

南向きの日あたりのよい十畳の和室：規則正しい宿泊生活を通じて、明日への希望と力を育ててほしい。

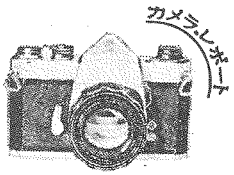


高麗山を背景に完成した県立湘南青少年の家宿泊棟全景：大小あわせて十二の和室をもち、十一月一日開所以来、千五百人の青少年が利用した。

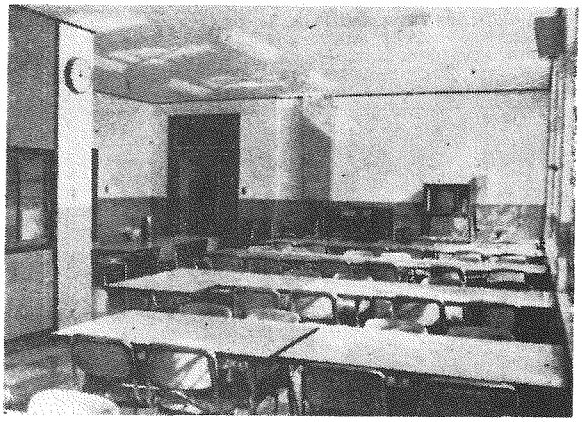
すでに1,500人が利用
大磯に湘南青少年の家
気軽に楽しく有意義に



利用青少年にサイクリングを楽しんでもらおうと60台の新車をそろえた。…近くのサイクリングコースは、大変なにぎわいをみせている。

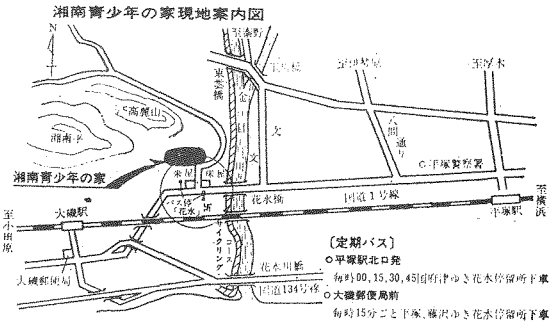


<29>



テレビ、ステレオなどの設備がある食堂の内部…原則として利用者の自炊によるが、あらかじめ申し込んでおくと実費でまかなってくれる

湘南青少年の家現地案内図



所在地　中郡大磯町高麗580
電　話　0463(6)0676

青少年のための健全なレクリエーション施設：神奈川県立青少年の家が、昨年十月に完成、十一月一日から業務を開始している。この『湘南青少年の家』は、金目川の西、大磯町高麗五八〇番地面積六千平方メートルの突兵の流れたところに昨年三月着工、六か月の工期を経て完成したもので、工費は三千六百万円。建物は、本館と宿泊棟におわれ、本館は鉄筋二階建三百七十四平方メートル、宿泊棟（宿泊定員50人）は四百三十七平方メートルの広さがある。

設備内容は、宿泊室（和室）11、集会室、展示室、小会議室、食堂、浴室からなっている。用具、娯楽設備もテレビ・ステレオ・16ミリ映写機・オルガン・テープコーダー・ピンポン台などがある。また、専門サイクリング用の最新型自転車六十台が用意されており、この湘南青少年の家利用者に貸し与えられる。

五才から二十五才の県民ならいつでも誰でも利用できるもので、青少年の自主的活動を主とするグループ活動の場として、サイクリング・ハイキング・自然科学の観察研究、研修会、映画会、音楽会などに適当である。

施設の利用料は無料で、宿泊利用の場合は十時から利用、最終日の十五時までとなっている。また、日帰り利用もでき、この場合九時から十七時までとなっている。食事は、原則として自炊によるものだが、あらかじめ申し込んでおくと、朝食百円、昼百五十円、夜二百五十円、計五百円の費用でまかなってくれる。

沢入所長さんは、利用するみなさんがそれぞれ目主的に規則正しい宿泊生活を通じて、友情を深め、気軽に楽しく有意義に過してもらい、明日への希望と力を育ててほしいと望っている。すでに、開所以来約一千五百人が利用し、所長さん以下職員の人は、毎日忙殺されている現況だ。

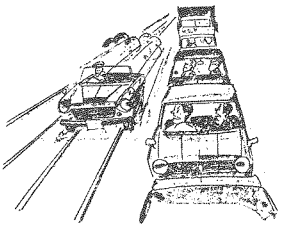
市民スキー講習

■と　き・2月1日～5日まで
■ところ・長野県菅平スキー場
■参加費・5,700円（交通費宿泊費含む）
■申込み・1月25日までに申し込み金2,700円を添えて体育課か市内スポーツ店へ。

教育委員会

安全運転手　(13) じょうずな走り方

――ハイウェイ11月号から転載――



運転中は他車の走り方にじゅうぶん注意し車の流れに沿って走ることが必要です。

たとえば、他の車はなぜ市電軌道内を通行しないのかなど、他の車の流れに沿って走っていれば最も安全であり、また、違反としてとがめられることもありません。

違反者の中には、車の流れを無視して、自分だけがスピードを出して速度制限を知らなかったではすまされません。

安全課

二月一日に供用開始

浅間町、宮の前など三五・三ヘクタール

公共下水道

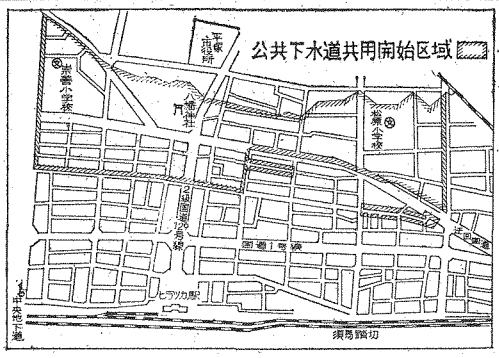
市都市計画部下水道課では、昨一の完成した浅間町、明石町、宮の前、天沼、宮松町の一部の区域について、本年二月一日から供用を開始すると発表した。

公共下水道事業は、第一期七かを年度までに東部排水区と呼ばれる樋善・松原・港・花水の一部など三百九十三ヘクタールを対象としており、崇善は海岸南中線（中央通り）から花水は平塚海岸伊勢原線（八間通り）から、いずれも東側の区域内にはいる。

今回の供用開始は、上図の斜線の区域三十五・二八ヘクタールで約九百世帯が対象となるもの。

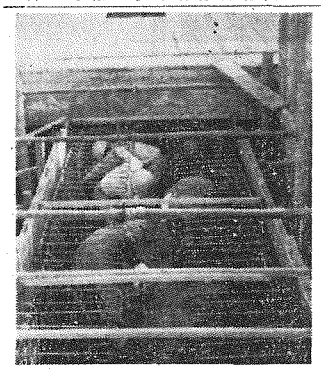
この関係図面は、一月十八日（土）から一週間、下水道課で一般の縦覧をする。

しかし、今回の供用は、家庭の雑排水に限られ、水洗便所を普及するところまでいかない。馬入右岸につくる終末処理場が完成していないためで、この意味では部分的な供用といえる。だが、いままで道路に流していた雑排水は、直接地下の本格的な汚水路にはいるから環境衛生上の効果は、はかり知れないものがある。



公共下水道指定工事店

	指定工事店名	所在地
1	扶桑工業株式会社	豊原町7－24
2	成瀬産業株式会社	宮松町13－1
3	小川工業	桃浜町33－19
4	株式会社 鈴木商会	天沼1－11
5	荒川電機株式会社	平塚新宿 923
6	有限会社 イズミ工業所	竜城ケ丘1－17
7	杉山管工設備株式会社	四之宮1050
8	株式会社 井上工務店	紅谷町17－18
9	早川ポンプ工業所	幸町23－16
10	匠建設株式会社	豊原町9－7
11	大沢工業株式会社	寺田縄57－2
12	鈴木ポンプ店	馬入2783
13	猪俣管工事店	平塚3616
14	古矢建設株式会社	平塚2224
15	鉄道保安工業株式会社	平塚新宿1246
16	大熊工業所	中原下宿1031
17	株式会社 鈴木電機商会	老松町17－6
18	株式会社 川合工業所	八重咲町6－7
19	有限会社 上村管工事店	富士見町7－12
20	有限会社 北海設備	真土602
21	東邦設備興業有限会社	中原上宿683
22	有限会社 鈴木管工	四之宮222－2
23	増田工業株式会社	夕陽ケ丘19－11
24	中原設備工業有限会社	中原下宿309の4
25	平井建設	中里32－20
26	東海管工業株式会社	河内 477
27	小宮工業所	田村922
28	大沢衛生工業所	菫平24－19
29	須田工務店	桃浜町1－3
30	関川電設	中里19－16
31	有限会社 富士工業所	宮の前7－14
32	山菱設備工業株式会社	南原110
33	山本興業	老松町22－7
34	平田建設株式会社	平塚2042
35	株式会社 新田工務店	平塚1975
36	有限会社 高明ポンプ店	中里15－4



明石町附近の公共下水道の排水幹線工事：二月一日から供用開始

下水道課では、家庭内の排水工事には二一三万円程度かかるとみており、この費用は、三万円以内無利息二年か月返済で融資する。

供用開始から一年以内に公共ますへの接続工事をしなければならないことになっているので、先に供用開始した区域の家庭も含めて、なるべく早く工事を完了してほしい。

下水道課では、当面、雑排水だけを流すものだが、将来は、水洗便所の流し入れにも使うことになるから、この排水工事は完全なものが望まれるといっている。

このため、下水道課では次の三十六の専門工事店を指定しているこの指定店には、それぞれ専門の技術者がいる。

公民館シリーズ（5）

40数年の伝統を誇る旭地区の名物『元旦一周駅伝』

◇旭公民館◇

昭和34年、本市では須賀公民館に次いで2番目の独立公民館として旭地区のど真中にあたる位置に誕生した。ホール、和室、事務室管理人室からなり、利用状況は本市の数ある公民館でもその活発さは、常に上位をしめ、特に夜間などは毎日使用されている。そのおもなものは、民謡、舞踊、詩吟、卓栄会（卓球愛好者グループ）などで日時の調整がむずかしいほど。公民館長の出縄元弟氏、運営委員長の吉川勝太郎氏以下、加藤弘公民館主事、管理人の松平とくさんなど毎日はりきって行事に取り組んでいる。

旭地区の特色は、同地区体育振興会を主体とするスポーツ・体育面の活動である。昨年から始まった市内婦人バレーボール大会も優勝2回、準優勝1回という好成績で、いま婦人バレーボールクラブの結成も準備中。婦人のできる軽スポーツまで手を広げ意欲的だ。

特に、注目されるものに元旦恒例の旭地区一周駅伝大会がある。発足が大正13年というから、40年も続いているもので、地区民がこぞって伝統を誇りとしている。この駅伝は、初め部落対抗として一人が約一万㍍を走り、各部落の寺社参拝競争として始まり、昭和12年加藤一郎氏（現中央農協組合長）が、青年団長であったとき旭地区を七区にわけ駅伝競走となった。終戦後間もなく一時中断したが昭和34年旭公民館新築記念行事として再発足し、ことしは六回めを迎えた。地区の人は、駅伝が通らないと元旦が来ないとまでいう。

この地区は、本市のなかでも都市化、住宅化が強く、おのずと郷土愛・連帯性の欠如もあるといわれる。こうした状況から本年度から各部落単位毎の移動公民館活動を行なうための準備にはいった。そこでまず、公民館委嘱の部落単位の公民館運営委員を配置した。もちろん、これで移動公民館活動が出来るものでなく、各部落の役員さんにも大いに助力を願うとする。本年度の行事も、子供映画劇場、盆踊りの夕べ、レクリエーション大会、菊花展、郷土史跡めぐり、成人のつどい、旭公民館まつりなども予定している。

優秀賞はハルタ

B地区はマルエスショッピングセンター

＜店頭装飾＞

市主催・商工会議所と商店街連合会後援の、四十三年度平塚市商店街頭装飾コンクールの審査が十二月五日行なわれ、A地区でハルタ眼鏡店、B地区でマルエスショッピングセンターが優秀賞を獲得した。

このコンクールは、商店の陳列・採光・照明・装飾・接客態度などを重点に審査したもので、紅谷町・明石町・浅間町・宝町・宮松町・宮の前・見附町・銀町などの中心商店街をA地区、その他の地区をB地区として実施、今回五十一店が参加した。

■A地区・▽優秀賞・（有）ハルタ眼鏡店、▽優良賞・（株）まつや洋服店、オザワ、▽佳良賞（株）ヤマト・亀店、（有）神田履物店、（有）ヤマグチ運動具店、（株）ヤマ・（有）斉月寄本舗、（株）サカエヤ、大丸洋服店、みどりや洋服店、（有）片野屋、（有）カネダヤ、（有）大武呉服店、（株）サクラ書店、（株）トキワヤ。

■B地区・▽優秀賞・マルエスショッピングセンター、▽優良賞（有）三共薬局、▽佳良賞・みどりや（有）鈴地書店、▽努力賞・文栄堂（有）平塚スポーツ（有）志賀寝具店（有）相模屋（株）斉藤商店、石井食料品店

▽テーマ・講演『衣料品の選び方買い方』商品研究会『衣料品』

商品研究会は『衣料品』

消費生活婦人のつどい開催

かしこい消費者になってもらうための消費生活婦人のつどいが県市共催で、二月十三日（木）に市庁舎で開催される。

今年度六回目のつどいで、市内の一般家庭の主婦四十人が対象。

申し込みは、市経済部商工課へ電話（二三－二七〇〇）か、ハガキで申し込む。定員になり第締め切る。

火事119救急

あわてず目標をはっきり

▽とき・二月十三日（木）午後一時半から。

▽ところ・市役所第一会議室

信用金庫で袖幕を寄贈

市民センターへ、このほど、舞台で使う袖幕、暗幕緞帳、ホリゾント幕など二式が平塚信用金庫から寄贈された。

これは、昭和三十七年開館のおり、同金庫から寄贈された幕一式だ。ついに六年を経て破損ひどくなったため、再び寄贈されたもので、価格にして百十万円。

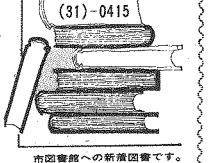
ふるさとの歌

◇NHK編集・録音レコードつき◇

『ふるさとの歌』東北会津彼岸獅子……NHK編集のLPレコードつき　このシリーズは全九巻からなっている

「ふるさとは遠くにありて思ふもの　そして悲しくうたふもの」と厚生はふるさとを思う心を抒情小曲集のなかでうたいあげた。都市の雑踏のなかで人々の心をふるさとへの甘い郷愛ではないだろうか。NHKのLPレコードを中心に美しい力一写真で茨城川、田沢湖、男鹿半島、庄内平野など民謡の宝庫東北地方を紹介しといく。このシリーズはこの巻を入れて全九巻北海道から九州まで日本全土の主な民謡を採取している。

読書



市図書館への新着図書です。市民の本だなとして利用を

小鳥飼い方・ふやし方

笹田川竜男著

日本がアメリカに輸出する カナリアは年間五〇万～八〇万羽に達するといわれているが、そのほとんどは普通の家庭で育てられた カナリアであるという。この書はそのカナリアをはじめ、ブンチョウ、フィンチ類、インコ類を中心にはじめて飼う人々のための手引書として書かれたもの。

周作口談　遠藤周作著

週刊誌、テレビその他でたくみな話術とユーモアで人を楽しませる孤獨旅山人と遠藤周作が交わす交友録。それに渥やぶりの人々との対談集「現代の快人物」を付す。

【部みもの】

影の護像　清渡　英祐
わが町　阪田　寛夫
ふたこの青春　小柳　滋
宇宙のオデッセイ　クフーク
消えた新聞記者　久米　茂
時流に反して　樋田　博
忘れえぬ手紙　竹山　道雄
あぁ野青嶺　山本　茂実
ユトリロ油絵美術館　ロクロイン

父小説百三　秋山　加代
てまり十二ヶ月　尾崎千代子
峠・前・後編　司馬遼太郎
前遊　庄野　潤三
齊第乱状　薩摩　静男
時流に反して　竹山　道雄
忘れえぬペットを歩く　西川　一三
人間松本清張　森　豊
福岡　隆

巡査の子　有馬　頼義
変容　伊藤　整
人食鉄道　丹川　尭夫
野坂　昭如
水戸　光子
あざやかな指　岡部伊都子
水かがみ
ニコヨン町長奮戦記　中村　人生
鬼平犯科帳　池波正太郎
現代史上・下巻　小田　実

反逆の走路　木本　正次
吉田松陰　山岡　荘八
海が聴るとき　吉田　とし
ふるさと山河　宮田新聞社
関東軍軍隊日記　一尾　和郎
大本営が誕えた日　二村　一昭
国境　ド・ブレ
蓄積文化史　李家　正文
前夜の怪談　泉　大八
共同幻想論　吉本　隆明
アメリカの幻想　カ　ザン
わたしの華山　杉浦　民平
二等兵記　新版　松前　重義

【自然科学】

時間と空間について　アンシモフ
銀河系外天文学　アゲキャン
永久運動の世界　スチュワート
現代天文学　ウンゼルト
宇宙をみる目　クラーク
動物の科学　小原　秀雄
熱力学序説　熊谷三三
ベクトル　パウマン
宇宙人応答せよ　ミクロフスキー

みんなの町を
みんなできれいに！

★僕は「ビカ」（だいだい色のくず入れ）です。
僕がいまいちばんこまってないのは台所のゴミでおこりかがいっぱいになることです。台所のゴミはくさったりすくミは非衛生的です。台所のゴミは絶対に入れないでください。お願いします。

平塚市美化運動実施本部
民生部市民課市民係
（22）1700　内線212

ツベルクリン

衛生課は、44年予防接種のトップツベルクリン反応検査を1月6日から開始しています。あなたの愛児を結核から守るために欠かせない検査です。もよりの会場へ、ぜひ、該当児をおつれください。この接種を受けたら、かならず判定を受けないと、意味がありません。判定の結果、陰性の子にはＢＣＧを接種することになります。

15日以後の日程は次のとおり…

■必携・予防接種には『予防接種手帳』をお忘れなく…。

■対象・昭38・4・2日から昭43・9・30日までに生まれた子。

■巡回日程（接種日）

1月18日　中原ひばり幼稚園
〃　21日　城島公民館　豊田公民館
〃　22日　神田公民館
〃　25日　中原ひばり幼稚園
〃　28日　花水公民館
〃　29日　須賀公民館
2月1日　南原公民館　真土公民館
〃　4日　八幡公民館
〃　5日　花水公民館
〃　8日　旧四之宮公民館
〃　12日　松原公民館
〃　13日　富士見公民館
〃　18日　見附台武道場

■巡回日程（判定日）・ツベルクリンを受けたら、次の日に必ず判定を受ける。

1月16日　金田公民館　岡崎公民館
〃　20日　中原ひばり幼稚園
〃　23日　城島公民館　豊田公民館
〃　24日　神田公民館
〃　27日　中原ひばり幼稚園
〃　30日　花水公民館
1月31日　須賀公民館
2月3日　南原公民館　真土公民館
〃　6日　八幡公民館
〃　7日　花水公民館
〃　10日　旧四之宮公民館
〃　14日　松原公民館
2月15日　富士見公民館
〃　20日　見附台武道場

■時間・各会場とも13時30分～15時

予防接種カレンダー

1月　ツベルクリン巡回開始

個人通知はありません…この日程表を見やすい所へ

赤ちゃんのステージ（14）

安氷典史（やすながのりふみ）ちゃん

☆住所　河内53－76番地　本号5面で新紹介の県立青少年の家勤務の安永孚滋さん（34）と妻尚子さん（32）の長男・生後8か月・身長69㌢・体重8.65㌔の丸々ふとった赤ちゃん…おとなしく手のかからない近所で評判の健康優良児。ご両親とも平塚市の出身。

×

広報紙に掲載する＜赤ちゃん＞今月は、応募48人のなかから、12月20日に広報課長が抽せん、典史ちゃんに決定した。

＜募集＞■応募・官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・募の年齢・父親の職業を書いてお出しください。応募は1年未満の赤ちゃんに限ります。■あて先・平塚市浅間町9番1号・平塚市役所広報課赤ちゃんの募集係。■毎月抽せんのうえ、一人ずつ広報紙に掲載。記念写真と市長の色紙・掲載広報紙10部を差しあげます。（広報課）

■対象・第1期昭43・5・1～43・10・31日までに生まれた赤ちゃんと生まれてから1回も接種していないもの（2月、3月、4月と3回接種・第2期昭和42・5・1～42・10・31日までに生まれた子と昨年の春に第1期を完了しているもの（1回接種）

■巡回日程・（1回目）

2月17日　金田公民館　金目公民館
〃　19日　中原公民館
〃　21日　土沢中学校　旭　公民館
〃　24日　旧四之宮公民館　横内団地
〃　25日　豊田公民館　八幡公民館
〃　26日　神田公民館　松原公民館
〃　27日　須賀公民館　花水公民館
〃　28日　見附台武道場　富士見公民館

（2回目巡回日程）

3月13日　金田公民館　金目公民館
〃　14日　中原公民館
〃　15日　土沢中学校　旭　公民館
〃　17日　旧四之宮公民館　横内団地
〃　18日　豊田公民館　八幡公民館
〃　19日　神田公民館　松原公民館
〃　20日　須賀公民館　花水公民館
〃　22日　見附台武道場　富士見公民館

（3回目巡回日程）

4月3日　金田公民館　金目公民館
〃　4日　中原公民館
〃　5日　土沢中学校　旭公民館
〃　7日　旧四之宮公民館　横内団地
〃　8日　豊田公民館　八幡公民館
〃　9日　神田公民館　松原公民館
〃　10日　須賀公民館　花水公民館
〃　11日　見附台武道場　富士見公民館

■時間・各会場とも13時30分～15時

百日ぜき・ジフテリヤ

日曜日の急患

日曜休診の急患を救うため、平塚市医師会は東海道線を境に交代診療制度を申し合わせている。

■第1・第3日曜日を南側の医院・

■第2・第4日曜日は北側の医院が原則として診療に応ずることになっている。「原則であって都合により変更もある。日曜はあくまで休診日であり、診療は緊急患者に限る」とされている。

■共済病院……（32局1950）
■平塚市民病院……（32局0015）
■済生会病院……（31局0520）
■杏雲堂病院……（21局0346）
■倉田病院……（21局0570）
■永瀬病院……（21局0911）

市営火葬場の休日

衛生課は、44年中の市営火葬場の休日を決定、実施している。この日は「友引」の日をあてたもので1月15日以後の休日は次のとおり。

■1月・16日、20日、26日
■2月・1日、7日、13日、18日、24日
■3月・2日、8日、14日、18日、24日、30日

煙突の不良70件も

消防本部で改善を要望

消防本部で、秋の火災予防運動（十一月二十六日～十二月二日）立ち入り検査の結果を発表、煙突の不備七十件をはじめ、危険が所が相当あると指摘した。

注意を受けた各家庭では、早く改善をし、安全な状態を確保してほしい。

①ふるやガスレンジの付近に可燃物（紙くずなど）が積まれたりたきぎなどに接近しているなど危険なもの三件、②電気配線の不良なもの四件、③煙突の構造の欠陥、配管などの不適当なもの四十一件、④プロパンガス器具の欠陥、配管などの不適当なもの四十一件、⑤危険物の無届貯蔵七件など厳重な注意を出した。

また、期間中、花水小学校校庭など六公園を使って、油火災等の消火実演を行ない、のべ四百六十人の市民が参加した。

特殊対象物の立入り検査も実施

消防用設備の維持管理、避難経路の案内の徹底について指導を実施した。また、十一月二十七日には日本生命ビルにおいて、防火管理者を対象にした建物火災防火研究会を開催、二百七十人の参加者に防火思想の徹底指導を実施した。

めだつ量目不足

商工課で食肉など五品目をためし買い

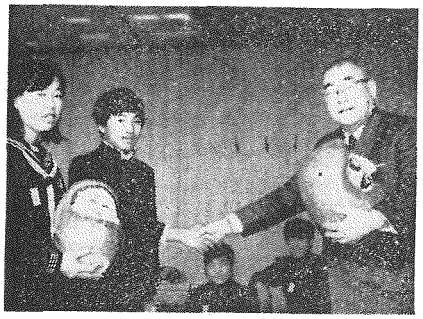
市経済部商工課では、県計量検定所伊原支所と協力して、十二月三日、市内各地域にまたがる七十八の小売店を対象に、ハカリが正しく使われているかどうかの商品のためし買いを行なった。

特に、食生活の必需品を売る店についての量目の実態を調べたもので、市内居住の八人の婦人に依頼、食肉、つくだに、ピーナツ、みかん、にぼしの五品目に分きりためし買いをしたもの。

十二月十八日にまとまった報告では、特に食肉、つくだにの量目不足が多いことがわかった。食肉では二十件を調査し、四件が不足、二百㌘につき七㌘の不足という結果が出た。つくだには、十四件の調査件数に対し、三件の不足があり、二百㌘あたり二十三㌘も量目不足している。ピーナツでは、五百㌘につき二十五㌘、みかんは、つき二十六㌘、さらに、にぼしでは二百㌘あたり三㌘の不足となっている。

金額になおすと、食肉では七円七十銭、つくだに十一円五十銭、ピーナツ十二円七十五銭、みかん一円八十二銭、にぼし二円十銭を客が損をしていることになる。

商工課は、消費者のみなさんに次のことを再認識するようよびかけている。①計りで買う商品は、風袋を除いた内容量が正確であること、②あらかじめ計って売る商品については、それに目方を明示した札がおいてあるか、目方が包装紙の上に明示してあるかーなど良心的な店を選んでほしい。



実習の成果みごとなめおとだるまを贈って加藤市長と握手をかわす大野中特殊学級生

自作のだるまを寄贈

大野中の特殊学級生15人

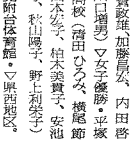
市立大野中学校の特殊学級生十五人は、担任の二見誠、阿部敏美子両先生に引率され、さる十二月十八日、市長を訪問、自分たちの作っただるまを贈った。

これは、学級生徒が、十一月のはじめに郷土八幡の荒井商店を見学、だるまづくりを実習した。そのとき、だるまの木型二十五個と材料の提供を受け、十一月から十二月にかけて、百個を目標にだるまづくりを実習、百二十個をつくりあげたもの。

このうち二個の夫婦だるまを市長に送れたもので、あとのだるまは、同校の四十六人の先生、市内各八校の中学校長、学区内の三小学校に贈った。

引率の阿部、二見両先生は、このだるまづくりの学習に、生徒達は異常ほどの関心を示したと語った。また、市長を囲んでの記念撮影のあと、学級生は、隣接の体育館、市民センターを見学、図書館で映画を観覧、楽しい一日を過ごした。

スポーツだより



■業務関係体育大会終る

【バレーボール】▽優勝・商政書店

【バスケットボール】▽優勝・日産車体（二年連続連覇では三回）▽二位・パイロット万年筆

【卓球】▽優勝・横浜ゴム（初）▽二位・木二家

■男子庄知練、成瀬組

【軟式庭球】・平塚地区高校新進庭球大会は、選手百五十人が参加して十二月一日、松風町庭球場で男女ともダブルス個人戦トーナメント方式で開催された。

結果、男子は知練、成瀬組（平工高）が清本、杉崎組（江南高）を破って優勝、女子は加藤、和田組（大楽野高）が高橋、高橋組（江南高）を破って優勝した。

■男女とも平南高が勝つ

【バドミントン】・十二月二十二日見附台体育館で開催された第19回県下高校男女バドミントン選手権大会は、男子31校、女子40校が参加して開催された。

結果は、平塚商業高校が男女ともに優勝、特に男子は、チーム結成二年目で伝統ある強豪関東六浦高、緑ヶ丘高を撃ち破って優勝した。▽男子優勝・平塚商業高校（藤山鶴夫、安藤敏雄、横関貞夫、門倉敏雄、加藤勇人、内田啓一、川口増男）▽女子優勝・平塚商業高校（高田ひろみ、橋尾節子、山本冬子、柏木美貴子、安池英弥子、秋山陽子、野上利栄子）

■見附台体育館・▽県西地区高校新人バスケットボール大会（月十五、十九、二十六日）、▽バスケットボール平塚総合運手権大会（二月一、九日）▽県下高校新人バドミントン大会（二月九日）▽平塚地区インドアー軟式庭球大会（二月十六日）

1/19日　青少年映画劇場50円
あさ8時30分
有楽座

第16回
新年婦人のつどい
1月21日　10時～15時30分
市民センター

講演（仮題）
＜都市化と婦人のはたすべき役割り＞
TBS調査室・来栖琴子氏
意見発表／芸能発表
平塚市教育委員会

広報手帳

■自治会結成10周年で記念大会

夕陽ヶ丘　（会長・熊沢静夫氏）は、昭和三十四年二月一日自治会結成以来、ことしで満十周年を迎える。これを記念して、10周年記念大会を開催することにしたもの。

▽とき・二月九日（日）午後一時から

▽ところ・市立須賀公民館

■募集者職業訓練生を募集

前期　神奈川県休職者職業訓練所（相模町）では、44年前期の訓練生百六八名を募集している。

職種は、時計修理、電気機器科、洋服、洋裁科、機械製図科など九種で、三月七日までにもよりの職業安定所で受け付けている。くわしくは、公共職業安定所でおたずねください。

■勤労者積立分譲住宅入居者を募集

晴居　県住宅供給公社は、横浜市港北区（横浜線鴨居駅徒歩十五分）に建設予定の鴨居団地分譲住宅を募集する。

▽募集戸数・一年半積立（二百四十八戸）、二年積立（二百四十八戸）、三年積立（百二十八戸）。

▽間取り・3DK、6畳、9畳、四・五畳、ダイニングキッチン、洋風便所、浴室。

▽申込受付・二月二十五日～二月三日県住宅供給公社集会所。

■月曜日が休館

市民センター　市民センターでは、いままで毎週火曜日を休館日と決めていたが、一月から、毎週月曜日を休館日とすることを決めた。

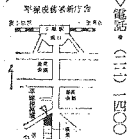
■税務署が新築移転

新庁舎　平塚税務署は、庁舎（旧職業安定所）で勤務してきたが、このほど新庁舎が落成、二月八日に移転のはこびとなった。

新庁舎での勤務は、二月十日（月）から。

▽住所・平塚市松風町二番三〇号

▽電話・（三三）一四〇〇（代）



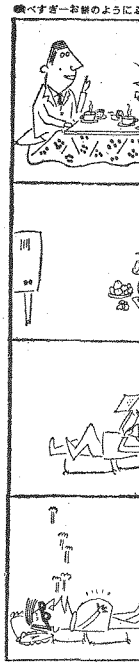
推計人口

人口総数	152,467人	
世帯 〃	37,597世帯	
市域面積	67.88㎢	
人口密度	2,246人	
前月比世帯増	233世帯	
人口増	528人	
市街地	75,983人	(19,764世帯)
大野	34,677〃	(8,118〃)
豊田	2,742〃	(652〃)
神田	10,583〃	(2,646〃)
城島	2,130〃	(447〃)
岡崎	2,092〃	(452〃)
金田	3,350〃	(822〃)
旭	9,667〃	(2,362〃)
土沢	4,006〃	(759〃)
目金	7,217〃	(1,575〃)

（43.12.1現在）

ひらつかさん

べすぎ一お腹のようにふくらんだよ



声のひろば

<いこいの家>建設を

広報モニター〈市政にのぞむもの〉

お年寄りに楽しい一日

《今回の『声のひろば』は、広報誤広場係がまとめた広報モニターの意見集録〈市政にのぞむもの〉の中から次の意見を掲載しました。》

×

意見　『おとなに』希望を、お年寄りに生きがいを」は市長さんの施策方針の一つでもあると聞きます。

わたくしは、お年寄りが安い料金で楽しい一日を過ごせるような設備のとぼった市営の〈いこいの家〉の建設を願うものです。

高齢者人口が年々に増加しつつあることは、周知のとおりですが、これに対し老人福祉対策の遅れは、残念でなりません現在、老人クラブが各地に誕生し、活発な活動を展開していますが、なんといっても楽しみは毎年近くの種薬センターなどで遊ばれることだと思われます。

便利な環境のよい場所に気軽に出かけ、健康診断をうけ、お湯につかり、うたったり、踊ったりする。また趣味でなにか習いたいお年寄りには、指導者がいて、生花・お茶・詩吟などを教えてくれる。また、お年寄りの中には、話し相手もなく、愚痴を聞いてもらいたい方もあるでしょう。そういう相談員もあると、このような、お年寄りの家〈建設をぜひ考えていただきたい。市でも総合福祉センターの計画があるように聞いているが血のかよったあたたかみのある福祉行政を、と願ってやみません。

【岡崎地区・関谷キミ江さん】

老人福祉大会で民謡おどりに興じる老人たち…その表情はきわめて明るい

あたたかいこころ

福祉事務所へ寄せられた寄付・寄金を報告します。（敬称略）

▽歳末たすけあい義援金付・明石町飯塚義肢装備門五千円、宮松町寺沢タイ五千円、市役所内中川正雄一万五千二百三十円、崇善地区体育振興会代表府川勝司二万一千八百五円、県部ヶ丘山口平八一千円、日塚建設社長武山新一三万円、浜居鼻人会代表寺田きみ五千二百円、衣類六包、神田みどり交友会代表斉藤時夫二千八百二十円、木村取蔵二万円、民社党平塚支部平塚地区同盟（街頭募金）七百四千七百八十四円、船田かず二千円、平塚商協同組合代表高橋隆三五千円、市役所市民税課一同二千百二十五円、平塚米穀商有志一同代表斉藤博道十万七百五十円、横浜ゴム社員医名二千五百円、中原上宿久保田商同一千円、環境容組合青年部代表飯田正直一万二百三十円、大洋中生徒会千六百四十三円、神田中学職員・生徒一同七千九十六円、富士見小児童会四千三百六十二円、新和工業労働組合代表木村勇一二千三百二十四円、江陽中生徒会一万六千三百二十七円、公所商山内威之助二千円、川崎市ヶ丘市村謙一郎五千円、サクラ青店友愛会四千三円、崇善小児童会二千五百円、平塚警察（義し物時効）七千九百七十九円、私立平塚二薬効補園一万円、平塚教会三千円、青沢小学校八百三十三円、大山厨子利神社米三百二十。

▽活活の苦しい人へ・中里井田平米二千円、八部ヶ丘山口平八八百円、（63回）、明石町大俊一衣類（ことし冬着）、横内団地粕谷浩二ワイシャツ四着、富士見町秋山春江衣類一包

▽社会福祉事業へ・（株）日の丸取締役社長川村泰三千八万八千三百三十五円

▽体休障害児の福祉のために・日本社会党平塚支部平塚地区労働組合協議会（街頭募金）六万九千六百三十円

▽連和学園へ・平塚大貫三江二千円、平塚めぐみ第二幼稚園職員・園児一同二万二千円、富士見小学校児童会八千円、立野町篠原恵子五万円、崇善小児童会二千円

▽えびみ園へ・富士見小児童会五千円

▽えびしろ園へ・日産車体勤務成田鑑男五千円

▽在宅精神薄児訓練会へ・上行寺婦人会愛の一同（代表・菅沼たまニ千円、かどやセトモノ店）ども用茶わん40個

▽母子寮へ・南湘田鈴木篠枝五千円、砂糖

▽岩手県北山形小学校児童へ・横浜ゴム勤務寺島厳一万円

献血

人献血は、毎週月曜日平塚市民病院内、赤平塚出張所（10時～16時）と、毎月第二・第四土曜日平塚駅前（10時～15時）の二か所で定期的に行なわれている。

昭和四十三年度平塚保健所管内献血状況は1月一日現在で四千二百六十四人である。十二月五百九十九

訂正　広報紙12月号掲載のカメラレポート（五面）の海水魚の写真説明中、提供『平塚漁業組合』とあるのは誤りで『（株）平塚魚市場』の提供によるものでした。訂正して、おわびします。

教育相談

かんもく（緘黙）児

小学二年女子

市教育研究所　教育相談

緘黙で扱った事例から

―こんな子ども―

家の中では遊んだり話したり普通の子と変わりありませんが、一歩外に出ると、動作は遅く話をしなくなってしまいます。学校では「ハイ」という返事もできないそうです。

―なぜ―

あたたかく保護されている家庭から急に家庭の外、あるいは集団の中へ入れられたとき、子どもは漠然とした不安を圧迫感を感じ、自分を守るために目をつぶり黙りこんでしまいます。そして、ここからかんもくという状が始まっていくことがあります。

これは身体の知能の障害によるのではなく、何らかの心理的な原因によってひきおこされるものです。さらに、子ども自身内向的、消極的な性格で強い劣等感をもっているとか、親の態度が過保護的で子どもが要求を口に出して言う前に親が気をきかして先に世話をやいてしまい、子どもが興味をもっているものを与えたり、親子一緒に遊んだりしながら、勇気づけ、自信をもたせることが大切です。また、集団に溶けこませるために友だちを呼んで家庭内で一緒に遊ばせたり戸外で遊ばせたりしましょう。近所の店まで簡単なお使いをさせたり、デパートへ連れて行ったりして一般社会の環境に慣れさせることも必要だと思います。

（担当・竹内所員）

新平塚風土記　153

岡野金次郎の碑

高瀬　慎吾

湘南平にのぼった人はレリーフをはめこんだ大きな碑をみることだろう。碑面には「山を愛し山をたのしみ晩年平塚に住み平塚で終わった日本山岳会の先駆者岡野金次郎翁を偲ぶ。平塚市長戸川貞雄」と深く彫ってある。

岡野金次郎（1874―1958）は横浜の人で、はやくから英語を学びその道に秀でていたので明治30年24歳のとき士官丸に乗り組み世界一周したのちスタンダード石油会社に入社した。

かれは少年時代から山が好きでしばしば丹沢山・大山・富士山等に登樂していた。たまたま付近に住む横浜正金銀行に勤めているひとつ下の小島烏水（1875―1948）を知り明治33年乗鞍岳・鎗ヶ岳の登頂に成功した。当時はまだ実測図がなかったくらいだから登山道も案内人もなかったので死の苦しみで頂上を極めたという。槍の裏山の湯田の温泉宿にたどりついたときのふたりの服装は雖裂きのため千瓢のようであったと烏水はその著書に思い出を載せている。

ついで牧師として横浜に来ていた英国人ウエストン（Walter Weston1861―1940）がふたりよりもさきに鎗ヶ岳をはじめいくつかの初登頂をしていた事実を知り以来3人はすっかり親しみ合い日本の峻嶮の踏破をつづけた。〝日本アルプス〟の名はウエストンの命名によるものでかれはわが国近代登山の親といわれている。それとともに小島烏水と岡野金次郎もまた山の先駆者としての栄誉を担っている。

岡野は晩年平塚市に住み平塚を永眠の地としたので昭和36年平塚市の有志によって日本山岳界草創の先人を記念するための建碑が行なわれた。

湘南平からは秀嶺高士をはじめ丹沢山・大山のほか、はるかに甲信の山もみえるし箱根・伊豆の山々も相模の海の彼方に指呼することができる。生涯山を愛しつづけた岡野金次郎のための碑としては最良の地を選んだということができよう。

日本山岳界の先駆者岡野金次郎翁の碑…昭和36年平塚市の有志によって湘南平頂上に建てられたもの。

飲酒運転を絶滅しよう

よい青少年をたたえる運動

いらっしゃいませ　動かず　いたずらなかれ　いたずらなかれ　行いたくなかれ　よいませ　お知らせください　お名前を　お知らせください　学校・職場・住所・氏名を　問いましょう　推薦者と　推薦理由を　おきかせください　推薦者の　氏名・住所・年令・職業・学歴を　知る範囲に（20才未満）の青少年令嬢令息のあなたの周囲に　あなたの周囲に

平塚市青少年問題協議会
民生部青少年課内（22）1700